

平成 30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	多文化人財「日本人も外国人もみんなで魅力ある地域づくりを」
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 中信多文化共生ネットワーク (070-1466-2107)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	740,190 円 (うち支援金 : 590,000 円)

事業内容

日本を訪れる外国人観光客は、年々増加しているが、松本地域が外国人観光客の受け入れに積極的とは言い難い。加えて、松本には外国人住民が多いが、外国人住民の力を松本の観光産業の発展に活かしていない。そこで、松本在住の外国人住民がより松本の発展に参画できるように以下を実施。

- ・「外国人のためのスキルアップ講座」4回開催
- ・「外国人観光客おもてなしセミナー」1回開催(日本インバウンド連合会理事長を招へい)
- ・松本の魅力を SNS 等で外国人住民が、外国語で海外向けに発信



【スキルアップ講座の様子】

【目標・ねらい】

- ①外国人観光客に対する抵抗感を和らげる
- ②外国人観光客に対するおもてなし力の向上
- ③外国人観光客の誘客・産業の活性化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①外国人住民が講師となった講座に約 90 名が参加。直接話を聞くことで外国人に対する抵抗感を和らげることに貢献した。
- ②約 60 名が日本インバウンド連合会理事長を招へいした講座に参加。おもてなしについて学んだ。
- ③延べ 38 名の外国人住民がスキルアップ講座に参加し、25 名が文化紹介等をおこなう講師として登録
22 名が SNS で松本の魅力を発信するボランティアに登録、観光情報サイトとも連携し、期間中 6 万人以上の海外の在住者に 8 言語で松本の観光情報が届くことを促した

※自己評価【 A 】

【理由】外国人住民が地域の観光産業等の発展に携わる機会が継続的に提供できている。特に、海外への情報発信は、8 言語で多くの人々に発信される仕組みができたため

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

助成事業の実績により、一般市民・観光に携わる地元中小企業等から外国人住民とつなげてほしいという依頼が増加した。今後も、外国人講師の発掘・育成を行い、地域のニーズに対応できるようにする。また、SNS 等で松本の魅力を海外に発信する仕組みができたので、引き続き発信を行っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある